

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

2020. 2. 17

病院組合ニュース

No.122

愛知県病院事業庁職員組合

〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1

愛知県東大手庁舎内

電話(052)212-8031 FAX(フリーアクセス)0120-930-340

メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp

発行責任者 上田 一郎

令和2年度当初予算計画個別一要求回答出される

| 要求内容 | 回答 |
|--|---|
| II 個別要求 1 人員・組織・機構に関する要求 【がんセンター】 【看護部】 (1) 育児制度への対応 ① 育児短時間等の不足時間対応 看護師 15名の増員 ② 看護師個々の月あたりの夜勤回数、夜勤時間が適正となるよう人員を確保すること。 ③ 育児時間・育児短時間勤務者・部分休業者の時間外勤務がないよう適切に管理すること。残務を引き継ぐ一般職員の負担とならないように、人員を確保すること。 | (1) 育児制度への対応 ① 10名を措置する。 ② 育児等をしている職員への配慮をしながら、個々の看護師の夜勤回数等が適正となるよう努めていきたい。 ③ 育児短時間勤務等に伴う勤務時間数の不足に対しては、必要な人員を配置できるよう努めていきたい。 |
| (2) 外来治療センターの適正配置のため、看護師定数2名増員し、また一般職非常勤職員4名とすること。 | 看護師2名を措置する。 |
| (3) ゲノム医療体制強化としてゲノムコーディネーター2名の専従配置。 | 看護師2名を専従配置する。 |
| (4) 業務拡大に伴い、外来看護師の配置を適正化すること。 | 現状どおりとしたい。 |
| (9) 専従の褥瘡管理者1名を定数化すること。 | 現状どおりとしたい。 |
| 【コメディカル】 (17) 薬剤師正規職員6名、嘱託(一般職非常勤職員)4名(予算嘱託4名の定数化)の増員すること。 ① 病棟薬剤業務として正規職員5名の増員。 ② 外来化学療法患者の薬剤管理指導業務として正規職員1名増員。 ③ 抗がん剤調剤業務などで認められている予算嘱託(一般職非常勤職員)4名の定数化。 | ①病棟薬剤師について4名を措置する ②③現状どおりとしたい |
| 【精神医療センター】 (1) 2-3-8体制の配置を定数化すること【東1病棟】 | 現状どおりとしたい。 |
| (4) 心理士1名以上、PSW2名以上、作業療法士1名以上、事務職員1名以上を完全専従とすること。 | 現状どおりとしたい。 |
| 【南病棟】 【小児保健医療総合センター】 (1) 外来保育士1名の非常勤職員配置【チャイルド】 | 現状どおりとしたい。 |
| (10)職員の増員及び助産師の増員【20病棟】 | 助産師割合の見直しについて検討したい。 |
| 2 職場整備 【精神医療センター】 (2) 外出・外泊公用車の更新すること 【南病棟】【第1・2DC】 | 更新する |
| 【小児保健医療総合センター】 (1) 環境の改善・整備等【23病棟】 ・風呂場の整備 ・多目的トイレの増設 | 現状どおりとしたい。 |

1月30日、病院事業庁交渉から、令和2年度当初予算計画に関する要求「個別要求」の回答がありました。
 (主な要求・回答は左のとおり)

人員要求では、現在仮配置が認められている部署については引き続き仮配置を認めていくことを確認しました。また、非常勤職員の配置や環境整備での回答「現状どおりとした。答「現状どおりとした。い。」には、そのままの現状を続けるという意味ではなく、病院内の既決予算の範囲内で病院で対応してほしいとのことでした。

最後に、今後人員要求を認めさせるには、増員する上での収益増の根拠をしっかりと説明できることが必要とのことです。

定数の増減提示

| <がんセンター> | | 正規 | 非常勤 |
|------------|----|----|----------------------|
| 医師(医療安全) | 1 | | 医療安全実行プランの推進 |
| 医師(集中治療) | 1 | | 同上 |
| 臨床工学技士 | 3 | | 同上 |
| 診療情報管理士 | 3 | | 同上 |
| 薬剤師(病棟薬剤師) | 4 | | 同上 |
| 薬剤師(感染) | 1 | | 同上 |
| 遺伝カウンセラー | 1 | | がんゲノム医療体制の強化 |
| 看護師 | 2 | | 同上 |
| 看護師 | 2 | | 外来化学療法センター看護師配置の適正化 |
| 医師 | 1 | | 消化器内科部の体制強化 |
| 看護師 | 2 | | 育短等による不足時間補充(8人→10人) |
| 事務 | 2 | | 管理課の体制強化 |
| 小計 | 23 | | 0 |
| <精神医療センター> | | 正規 | 非常勤 |
| 医師 | 1 | | 外来診療体制の強化 |
| 小計 | 1 | | 0 |
| <小児センター> | | 正規 | 非常勤 |
| 医師 | 4 | | 三次救急体制の充実強化(集中治療科医) |
| 事務 | 2 | | 経営改善推進体制の強化 |
| 小計 | 6 | | 0 |
| <本庁> | | 正規 | 非常勤 |
| 小計 | 0 | | 0 |
| 合計 | 30 | | 0 |

2月13日、病院事業庁交渉から口頭で定数増減の説明があり、全体で30人の増員となる事が示されました。がんセンターでは、重点プロジェクトの「特定機能病院」、「ゲノム医療拠点病院」関係での増員が見受けられます。3月下旬の交渉で欠員状況を確認して、お知らせをします。

今後、欠員が心配される病院もあるため、随時採用者の募集を行うていくとのことです。

役員紹介

力を合わせてがんばります
よろしくお願ひします



★拡大執行委員(女性部長)

岩本実華



★拡大執行委員(青年部長)

田岡葉月

(精神医療センター・看護師)
臨床で働く看護師として、
医療安全、感染対策、
患者の苦しみ、不安、
悩みを軽減し、
医療の質を向上させる
ことに努めます。

(小児センター・看護師)
青年部長として、働き
やすい職場になるよう、
杯がらばりたいたいと思
います。



★監査委員

小出博孝

(精神医療センター・看護師)
よろしくお願ひします。

(病院事業庁・事務)
組合員のお役に立てる
うに頑張りたいです。



★監査委員

稲吉久恵

(がんセンター・調理師)
組合員はよくわかり
ません、自分なりに頑
張ります。



★拡大執行委員(現評議長)

神山康彦